

	1明るく元気な地域づくり	2安全で安心な地域づくり	3健康で豊かな地域づくり	4相談しやすい体制づくり
今年度の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・初夏の新津川遊歩道を歩きましょう ・はじめての歴史探訪 ・多世代交流事業への支援 ・サロン、茶の間への支援 ・サロン大広間(児童との交流) ・子どもの居場所「あそびにおいでよ」(草水町) ・地域交流活動(各町内) 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急情報キットの配布 ・孤独死、孤立死に関する打ち合わせ会(滝谷町) ・防災講座(金沢町) ・避難訓練(各町内) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい健康づくりの集い ・ふれあいいきいきサロン(各町内) 	<ul style="list-style-type: none"> ・歳末見守り事業(北上、滝谷町、滝谷本町、柄目木、飯柳、草水町、新町、金沢町一丁目、金沢町3・4丁目) ・ごみ出し支援(飯柳、滝谷町) ・滝谷おてつだいたいふり返し会(滝谷町) ・移動の課題についての打ち合わせ(金沢町)
活動の様子	 <p>サロン大広間 (児童との交流)</p>	 <p>防災講座</p>	 <p>ふれあいいきいきサロン(北上)</p>	 <p>滝谷おてつだいたいふり返し会</p>
取り組んでみる課題	<p>○初夏の遊歩道を歩きましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンネリ化が課題で今後演奏会や昼食会などを同時開催し、参加人数を下げないようにしていきたい。 ・自由参加のため参加人数の予想が難しく、景品の管理が大変。 ・学校で地域の活動に参加するとポイントがもらえるなど学校と連携・協働ができると子どもの参加者増加につながる。 ・子どもたちの他の事業と重なってしまうことも多い。 <p>○地区社協からの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多世代交流やサロンへの助成の申請件数が伸びず、申請する町内は固定化している。 ・町内で実際に活動しているキーマンへの周知が難しい。 <p>○あそびにおいでよ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの参加者が少ない。親子で参加可能として月1回土曜日に開催しているが、親も忙しい様子。今後どう工夫していくとよいのだろうか。 ・家で遊んでいる子どもが多い。 	<p>○緊急情報キット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新の確認が課題。 	<p>○交流の場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンやサークル活動が減ってきている。 <p>○コミ協 20 周年イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度実施予定だが、移動手段がなく来れない方もいるため、バスを回すよう検討していきたい。 	<p>○ごみ出し支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者 2 人に対して協力員は 1 人。今後協力員が増えていくとよい。 ・散歩のついでという気持ちだったが、だんだんとごみ出しの方に意識が集中してしまい、気軽さがなくなっている。 ・協力員に負担が集中しないよう、町内への意識づけが必要。

	1明るく元気な地域づくり	2安全で安心な地域づくり	3健康で豊かな地域づくり	4相談しやすい体制づくり
取り組んでみての評価	<p>○初夏の遊歩道を歩きましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童には図書カードなどの景品で参加呼びかけの工夫を行った。 ・新しい取り組みとしてオカリナの演奏を行った。 <p>○はじめての歴史探訪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くでもなかなか行けない場所に皆さんをお連れすることができ、心休まる時間となった ・人数を絞って30名の参加ではあったが、食事を一緒にとることで交流を深めることができた。 ・来年度も継続していきたい。 <p>○サロン大広間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容によって参加者が変わる。 ・孤食を防ぐ目的で食事の提供も行っている。 ・食事が出るため男性の参加者も多い。 <p>○子どもの居場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新町ではお祭りのお囃子体験とスイカ割りを行い、子どもの参加者が多い。 	<p>○緊急情報キット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内回覧で周知をしており、必要な方にはほとんど配布出来ている。 ・包括も毎年地域を決めて行っている見守り訪問の際に、キットの記入の確認をしている。 ・家族票の緊急連絡先の欄に記入してくれる人が多くなった。(草水町) 	<p>○ふれあい健康づくりの集い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区役所健康福祉課との連携で実施。 ・来年度はコミ協 20 周年のイベントと合わせて実施できるとよい。(健康チェックなどがあると参加者が多い) <p>○老人クラブ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月 1 回集まっている。サロンでなくても何かの形で集まる場があるとよい。 	<p>○ごみ出し支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度から滝谷町、飯柳で立ち上がった。 <p>○生活支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労協あきはが今年度立ち上がり、金沢町で町内の困りごとに対応してくれている。今後は周辺の町内にも広げていく予定。 <p>○サロン(金沢町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設とのつながりとして、来年度のサロンの計画に町内の施設の方に来ていただいて、お話ししていただくと考えている。 ・移動支援についても今後考えていきたい。
5年間の評価				
<p>各基本目標に向け、計画書に書かれていることに取組んだかどうかで評価し、懇談会に参加した地域の皆さんがお一人ずつ評価してくださいました。 A=80%以上取組めた(新規活動や既存活動の工夫を行った) B=50%の取組み(既存の取組みの継続) C=30%の取組み(道半ば・やめてしまった)D=全く取組みなかった ※グラフは、評価をつけた方の人数の割合です。</p>				
地域に残る福祉課題	<p>○移動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンの送迎など移動の困りごとが多く聞かれる。 <p>○閉じこもり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉じこもりの高齢者の社会参加の場としてサロンを紹介するが、人との関わりが苦手な方が急に参加するのはハードルが高い。 ・サロンと一緒にいく、お誘いなど声かけがあれば参加できるかもしれない。 ・自然と迎え入れられるよう、サロンのスタッフも新しい人が来た時の対応を気を付けていきたい。 ・サロンの参加者同士での認知症の方への関わり方など気になることもあった。 ・中高年の閉じこもりも心配。 			

[参加者]新津東部コミ協:古川副会長、和泉会計(民児協副会長) 新津東部地区社協:小林会長、馬場副会長(民児協会長)、中野副会長(民児協会計) 新津東部民児協:大原副会長 包括にいつ日宝町:吉川主任
秋葉区社協:秋山事務局長補佐、米山、時田